



10月12日(土) 定時制通信制生徒生活体験発表宮城県大会

今年は貞山高等学校を会場に行われました。「宮城県内の定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して得た貴重な体験を発表し、感動と励ましを与え、分かち合うことを目指す」を目的に毎年開催されています。今年度の代表生徒は、三年次水越秀明さんです。「定時制高校で学んだこと」と題して、自分の弱点を抱え、悩みながらも、生徒会活動や陸上部の活動を通して得た成功体験を力強く発表し、見事最優秀賞を獲得しました。また、それを受けて、11月17日(日)に東京都で行われた全国大会にも宮城県代表として出場し、NHK会長賞(三位相当)を受賞しました。おめでとうございます。



10月17日(木) 上級学校見学会(2年次)

上級学校を訪問し、施設や授業風景を実際に見ることで、進学する意義を考えるなど、進路選択の一助とすることを目的に毎年行われています。今年は、午前中に全員で石巻市の大学を見学し、午後からは仙台市へ移動し、希望する分野の専門学校に分かれて見学を行いました。

<主な見学先>

午前：石巻専修大学

午後：東北保健医療専門学校(介護・医療)

仙台こども専門学校(児童教育)

仙台スイーツ&カフェ専門学校(調理・製菓)



10月23日(水) 芸術鑑賞会

飯野川校では、隔年で芸術鑑賞会を開催しています。今年は、「マジックショー」を鑑賞しました。披露してくださったのは、石巻在住の「じゃがりこ」さんです。「じゃがりこ」さんは、普段はイチゴ農家として働きながら、パフォーマー(マジシャン)としてもご活躍されている方です。ショーは、大がかりな仕掛けを使った人体切断マジックや脱出マジック、ロープやトランプ、スカーフなどの小物を使ったマジック、和をテーマにした日本の伝統的な「和妻」などたくさんの演目を見せていただきました。途中には、アイスブレイクとして、マジシャンになりきってみよう!のコーナーがあり、マジシャンの指や手の動きなどを教えていただきました。

次々と披露されるマジックに生徒も職員も楽しい時間を過ごすことができました。



10月25日（金）いぬわし祭

いぬわし祭を開催しました。今年のテーマは「LILAC～青春をつかみとれ～」でした。ステージ発表では、生徒生活体験発表や、各年次の出し物が発表されました。また、いぬわし祭実行委員会企画では飯野川校ダーツ大会（長くつとばし）が実施され、全校生徒、職員、ご来校の保護者の方々など全員参加でとても盛り上がりました。



前日の24日（木）にはSSWの阿部先生によるギターの演奏会も行われ、多くの生徒が参加し、一緒に歌を歌いながら盛り上がりました。展示スペースでは、各ゼミの発表や総合文化部の展示（文芸班、写真班）、家庭総合の保育分野で作成したパタパタ絵本などが飾られました。また、毎年恒例、全校制作も披露されました。



SSW 阿部先生の演奏

「空も飛べるはず」や「おどるボンボリン」など4曲を披露していただきました！



令和6年度
ポスター原案

今年の装飾はテーマに沿ってライラックの花をモチーフに！



今年の全校制作

- ① 青春の1ページ（エピソード）
- ② おすすめの曲・好きな曲

を全校生徒・職員にかいてもらいました。

<装飾メンバーも活躍しました>

